

小松青年会議所 21日にフォトラリー



栗津温泉巡り 魅力撮りついで

開湯1300年を迎えた小松市の栗津温泉を盛り上げようと、小松青年会議所（JC）は21日、同温泉周辺のスポットで写真を撮影して得点を競う「あわづ温泉フォトラリー」（北國新聞社後援）を実施する。イベント中の様子を会員制交流サイト（SNS）で発信したり、食事や買い物をしたりすると加点できるようにし、湯の街の魅力を伝え、活性化につなげる。

フォトラリーでは参加者が1チーム2〜5人に分かれ、簡易的な地図を頼りに得点が割り与えられたチェックポイントを制限時間3時間半以内に回り、点数の合計を競う。栗津温泉街のほか、那谷寺や日本自動車博物館、こまつドームなど周辺も会場としチェックポイントには38カ所を設ける。単にスポットを巡るだけでなく、栗津温泉の魅力をより深く知ってもらう仕掛けも用意する。

栗津温泉が「恋人の聖地」であることをアピールするため、「お末と竹松像」「しあわせの泉」など全5カ所

開湯1300年盛り上げ

SNSで発信には加点

を巡ったり、顔出しパネルが置かれた6カ所を全てクリアしたりするとボーナスポイントがつく。

栗津温泉で食事や買い物したり、チェックポイント外ですてきな場所を見つけたり、写真撮影したり、イベント中の様子をSNSで投稿した場合も加点の対象となる。開湯1300年である

ことから、獲得できるポイントは最大で1300点となる。上位3チームを表彰し、1位には旅館「法師」のペア宿泊券を贈る。

会場内には坂道もあり、制限時間内に効率的にスポットを巡るためには走る場合もあり、スポーツ的な要素が盛り込まれている。

小松JCは今回のイベントが好評なら他地域での実施も検討する。参加費は無料で、同JCの福中達也地域創生委員長は「参加者には栗津温泉で疲れを癒やし、積極的に魅力を発信してもらいたい」と話した。問い合わせは同JC0761(22)274311まで。



フォトラリーを紹介する福中委員長
＝小松市の栗津温泉